



文責 岩根小学校長 佐藤勇人

一年の締めくくり

間もなく57人の子どもたちが、岩根小学校の平成28年度卒業生として巣立っていきます。

卒業生に、保護者の皆様に、心からお祝いを申し上げるとともに、直接・間接的に指導・援助に関わってきたくださった多くの方々に厚くお礼申し上げます。

子どもたちは、卒業式を境にして、自立への道をまた一歩大きく踏み出します。卒業式は出口であり、そして入口でもあります。そんな卒業式が、今年ももうすぐやってきます。他の学年の子どもたちも、次の学年への一歩を踏み出せるように、一年間のまとめに取り組んでいます。

進学、進級への大事な残り10日間を、ご協力・ご支援の程よろしくお願いいたします。

さて、「夢をもち、心身ともに健康で、豊かな人間性を備え、自ら学び、困難に打ち勝つ思考力・判断力・気力をもった子どもを育てる」は、創立143年を誇る本校の教育目標です。そして、子どもたちは、「生き生きと、心身ともに強く健康な子」「分かち合い、思いやりを実行する子」「ねばり強く考え、気力をもって学ぶ子」を目指して日々努力してきました。この一年間は、「あいさつ」「思いやりの実行」「ねばり強く考える」などについても、岩根小学校のがんばりとして、集会や行事等の機会に子どもたちに話してきました。今では、教職員だけでなく、6年生や児童会生活委員が率先して朝のあいさつに取り組んでくれるようになりました。

万葉のころの人々は、使い方によって幸せと不幸せを左右する「言葉のもつ不思議な力」を信じていたそうです。現在の私たちの生活の中でも、そのように感じることがあります。道灌山幼稚園長高橋系吾氏の詩「そのひと言」のように、心ない一言で落胆し、もう駄目だとあきらめていた時に言われた一言で夢を持つことができたという話も聞きます。「その一言」の重みを再認識するとともに、「言葉を大切に、仲間を大切にする学校」を目指して、子どもたちとともに努力していきたいと思っています。

3学期の残りの授業日数はあと10日しかありませんが、卒業していく6年生とともに、28年度の総まとめをし、希望に燃える新入生とともに新しい年度を迎えたいと思います。今年度も、保護者や地域の皆様には大変お世話になり

りがとうございました。来年度も、皆様のご理解とご協力をよろしく願っています。

岩根小「誇り」のバトンタッチ！

鼓笛移杖式

2月24日（金）、4校時目に鼓笛移杖式が行われました。



鼓笛隊は本校の大きな「誇り」の一つです。これまでの、歴代の6年生が立派な演奏とパレードを披露してくれました。



この日は、その伝統を引き継ぐ大事なセレモニー。移杖式では、6年生の最後の演奏、5年生への引き継ぎ、5年生の演奏の順で行いました。6年生の演奏はさすがに見事でしたし、引き継ぐ5年生もこれまでの練習の成果を発揮して立派な演奏をして

ました。他の学年の児童、保護者の皆様、教職員などたくさんの方も参加し、その様子を見ていただきました。



3年ふれあいサロンより

2月22日（水）、3年生が上町・中町・下町の集会所を訪問し、社会科・総合的な学習の時間の一環として、ふれあいサロンに参加しました。社会科で学習している昔のくらしについてインタビューしたり、一緒に昔の遊びを体験したりしながら、地域のお年寄りの方々との交流活動を行いました。



教室を離れ、地域の方々と交流することによって、普段の学校生活では体験できない貴重な時間を過ごすことができました。地域の皆様、大変お世話になりました。